

共に生きる福祉のまちづくりを 推進しています



社会福祉法人

行田市社会福祉協議会



〒361-0002 埼玉県行田市大字酒巻1737番地1
行田市総合福祉会館「やすらぎの里」内
TEL (048) 557-5400
FAX (048) 557-5411

ホームページ <https://www.gyodashakyo.or.jp>
E-mail yasuragi@tvgn.ne.jp



ホームページ



facebook



LINE

地域づくり

いきいきサロン事業

生きがいがづくり・仲間づくり・閉じこもりの防止・介護予防のため、地域の集会所などで活動するいきいきサロンを支援します。



いきいきサロン

地域交流事業

障がいの有無に関わらず、児童から高齢者まで地域住民が世代を超え、交流を通じ、相互理解を深めます。

①やすらぎの里フェスティバル ②やすらぎ農園



やすらぎの里フェスティバル



やすらぎ農園(収穫の様子)

生活支援体制整備事業(地域支えあいのしくみづくり)

高齢者が住み慣れた地域で生活できるよう地域住民主体の生活支援や介護予防の充実を図ります。



健康づくり「ラジオ体操」



多世代交流「eスポーツ体験」



地域防災「防災工作」

地域福祉活動へ助成

自治会連合会や民生委員・児童委員連合会などの団体が行う「福祉のまちづくり活動」に助成します。

地域安心ふれあい事業

地域ごとの見守りネットワークづくりと地域の助け合い活動を進めます。

①ふれあい見守り活動

「支えあいマップ」などを活用して、地域住民の皆さんで、地域の実情を共有し、見守り・防災の地域づくりを進めます。



支えあいマップづくり

②いきいき・元気サポート制度

日常生活において支援を必要とする方に、サポーター(有償ボランティア)が家事援助や生活援助などのサービスを提供します。

ボランティアセンターの運営

①ボランティアの活動調整

ボランティアの募集や活動先の情報を発信して、ボランティア活動をしたい方とボランティアを必要とする方をつなぎます。

②講座・研修会の開催

ボランティア活動をしたい方を支援する講座や体験プログラムを実施します。

ボランティア体験プログラム

③ボランティア活動保険

ボランティアが安心して活動するために「ボランティア活動保険」等の受付窓口となっています。



④災害ボランティアセンターの立ち上げ・運営

災害ボランティア養成講座などを開催し、市民の皆さんの災害への意識を高め、万一の災害に備えます。また、地震等の大規模な災害が発生した際、「行田市災害ボランティアセンター」を立ち上げ、運営にあたります。

災害ボランティアの登録は随時受付しています。



災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

福祉教育への取り組み

社会福祉協力校として市内の小・中学校、高校を指定し、福祉体験や交流活動等に助成します。また、福祉教育の講座や研修等の開催を支援します。

こども

障害児通所支援事業(児童発達支援・保育所等訪問支援)

発育・発達に遅れがある児童に、日常生活の基本的動作訓練や機能訓練などを実施します。また、専門スタッフが保育所等を訪問し、集団生活に適應するための支援を実施します。

ファミリー・サポート・センター事業

子育ての手助けをしてほしい方とお手伝いをしたい方との助け合いを支援します。

放課後児童健全育成事業(学童保育)

就労などにより保護者が昼間家庭にいない児童の保護・育成を、学童保育室で実施します。

おもちゃ図書館

コミュニケーションが苦手だったり、発育に心配があるお子さんが、おもちゃを通して遊ぶ楽しさを発見したり、交流できる場所です。

児童センター

児童の健康増進と豊かな心を育むために、安全で自由な遊び場を提供しています。また、季節の行事などを開催します。



児童センター

「市民のまち 行田」を目指し、様々な取り組みを行っています。

高齢者・障がい者

福祉車両貸出事業

車いすを使用し公共交通機関の利用が困難な方に、車いすのまま乗降できる福祉車両の貸出を行っています。(最終ページに福祉車両を掲載)

車いす貸出事業

在宅生活をしている障がいのある方や要支援1・2または要介護1の認定を受けた方、一時的に車いすを必要とする方に貸し出します。

教室事業

障がいのある方や高齢の方に、生きがいづくりや介護予防を目的とした各種教室を開催します。



骨盤ストレッチ教室

地域活動支援センター事業(II型)

心身に障がいのある方に、創作活動、機能訓練、食事、入浴などのサービスを提供します。



eスポーツ体験

介護予防・日常生活支援総合事業(達人の会)

簡単なレクリエーションや体操を行い交流の場を設けることで、意欲的に外出する機会を促進し、要介護状態になることを予防します。



脳トレ体操教室

手話通訳者派遣事業

コミュニケーションを円滑に行うため、手話通訳が必要な方に、手話通訳者を派遣します。

コグニコミュニティ事業

デジタル技術を活用した脳のトレーニングを行い、認知症の方も安心して参加できる交流の場をつくります。

機能回復訓練事業

総合福祉会館内の訓練機器や訓練用プールを利用し、身体機能の維持向上を支援します。



温水プール

シニア健康づくり

最新のトレーニング機器やデジタル技術等の活用により、健康寿命を延ばし運動の機会を提供します。



機能回復訓練室

訪問理美容サービス事業

外出が困難な方に理美容師がご自宅へ訪問して、調髪の手サービスを提供します。(10月～3月実施)

居宅介護事業・障がい者等外出支援事業

在宅生活をしている障がいのある方に、身体介護や家事援助のサービスを提供します。また、外出ニーズのある障がいのある方等の外出支援を行います。

通いの場移動支援事業

自分では「通いの場」まで行くことができない高齢者等に対し、行田市社会福祉協議会の空き車両を活用して、総合福祉会館「やすらぎの里」と「忍城バスターミナル」の区間を無料で運行します。



やすらぎ号

AIオンデマンド交通利用援助事業

総合福祉会館「やすらぎの里」、老人福祉センター「大堰永寿荘」「南河原荘」へ介護予防の活動のために行田市乗合型AIオンデマンド交通「うきしろ号」で来館した際、帰りの運賃全額分の助成券を交付します。

生活支援(相談)

法人後見事業

判断能力が不十分なため、意思決定が困難な認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者等に、本会が成年後見人、保佐人または補助人となって身上保護や、財産管理などその方が安心して生活ができるように相談や支援を行います。

福祉サービス利用援助事業(あんしんサポートねっと)

認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者等の日常的な金銭管理、福祉サービス利用援助、書類などの預かりを行います。

生活困窮者自立支援事業

生活に困窮している方に、経済的自立や日常生活の自立、社会的自立のための様々な支援を個別的、包括的にを行います。また、学習支援事業を実施します。

彩の国あんしんセーフティネット事業

市内の社会福祉法人施設と協働して、生活困窮者へ相談支援や経済的支援を行います。

フードドライブ事業

家庭で余っている食品・日用品を寄贈していただき、生活に困窮している方等に無償で提供しています。



行田市福祉資金等貸付事業

一時的に生計が困難にある低所得世帯の生活安定のため、資金の貸付を行います。

重層的支援体制整備事業

①アウトリーチ等継続的支援事業

長期間にわたり、ひきこもり状態にある人など制度の狭間で必要な支援が届いていない人、自ら支援を求められない人を地域住民や支援機関との連携の中で把握し、本人・家族との信頼関係の構築に向けた継続的な訪問支援を行います。

②参加支援事業

既存の社会参加に向けた支援では対応できない利用者ニーズや課題に対応するため、地域の社会資源などを活用し、社会とのつながりづくりに向けた支援を行います。

社協会員

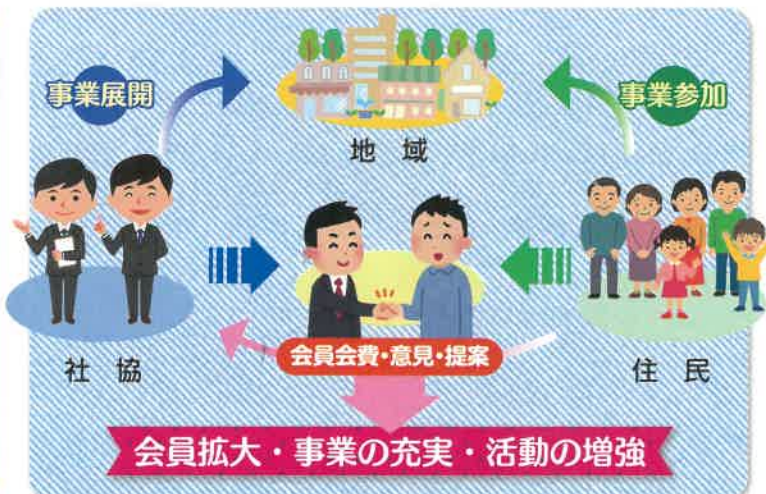
募集のお知らせ

福祉のまちづくりを みんなの手で

行田市社会福祉協議会は、皆さんからの会費を財源として、「笑顔と思いやりあふれるまちづくり」を目指し、活動しています。
多くの皆さんに社協会員になっていただくことにより、地域福祉活動を支援していただくものです。

会員募集は、年間を通して行っていますが、7月から10月は自治会、民生委員の方々に御協力をいただきながら、会員募集に取り組んでいます。
皆さんの御理解、御協力をお願いいたします。

会 員 区 分	年額(1口)
普 通 会 員	200円
特 別 会 員	1,000円
団 体 会 員	2,000円



会費の使途

皆さまからの会費は次のような取り組みに活用されています。

いきいきサロン

ボランティアセンター

車いす・福祉車両の貸し出し

社会福祉協力校

フードドライブ・フードパントリー

通いの場移動支援

自治会連合会、民生委員・児童委員連合会へ活動助成

など



いきいきサロン



福祉協力校(高齢者疑似体験)



福祉車両貸し出し



ボランティア活動

行田市総合福祉会館「やすらぎの里」



※1階に社会福祉協議会事務所があります。

▼開館時間

平日・土曜日 午前9時～午後9時
日曜日 午前9時～午後5時

▼休館日

国民の祝日、毎月第4月曜日、年末年始
(12月29日～1月3日)

